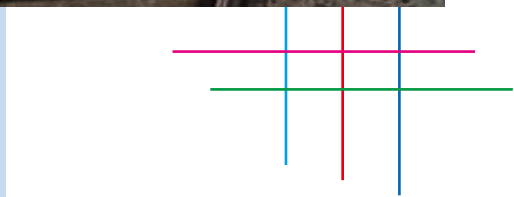


## 新幹線新駅と都市づくり

新幹線新駅誘致  
クロスワードパズル付



JR 東海提供



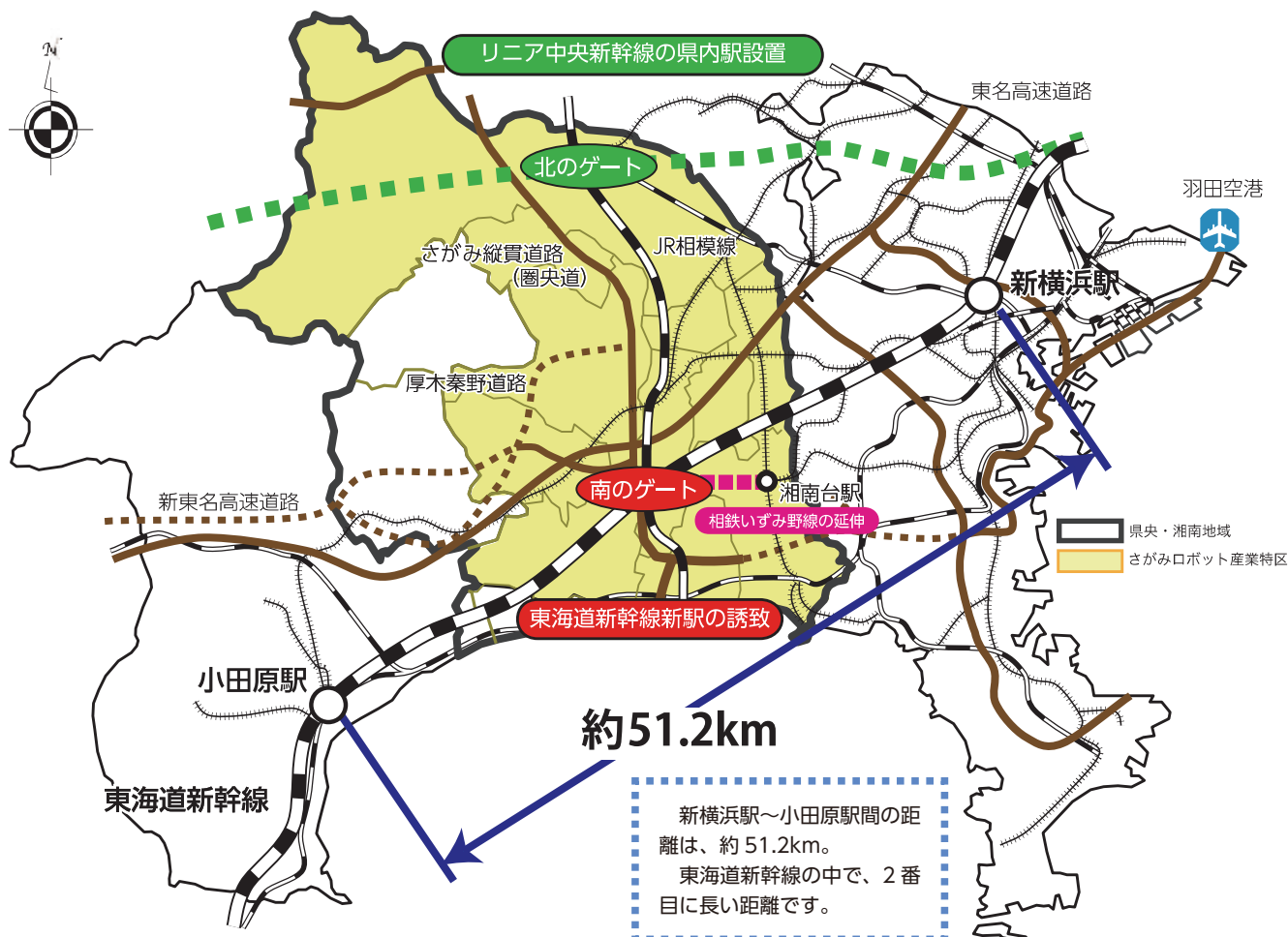
都市づくりNEWS  
**第55号**  
2021年2月発行

- ②ページ 県央・湘南地域の発展に向けた取組み
- ③ページ 新幹線新駅の実現に向けて！
- ④ページ 新幹線新駅の受け皿となる「ツインシティ」のまちづくり
- ⑤ページ 県央・湘南地域の交通基盤整備
- ⑥ページ 環境共生都市づくりの指定・認証制度
- ⑦ページ 技術と叡智の結晶！ N700Sデビュー！！

# 県央・湘南地域の発展に向けた取組み

県央・湘南地域は、面積及び人口において本県全体の約3割を占めており、さまざまな産業や研究機関などの集積が進んでいます。

この地域では、全国との交流・連携の窓口となる、東海道新幹線新駅を核とする「南のゲート」と、リニア中央新幹線県内駅を核とする「北のゲート」の形成に取り組んでいます。



## 東海道新幹線新駅の誘致 (南のゲート)

県央・湘南地域に位置する寒川町倉見地区に「東海道新幹線新駅」の誘致が実現すると、全国の都市との交流・連携が飛躍的に高まり、交通の結節地域となります。

県では、県中央部10市町及び経済団体などと「神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会」を設置し、寒川町倉見地区への新駅誘致に取り組んでいます。



N700S

JR 東海提供

## リニア中央新幹線 - 県内駅の設置 (北のゲート)

「リニア中央新幹線」は、品川駅を起点として、名古屋駅を経て、大阪市を終点とする延長約438kmの新幹線です。

時速500kmで走行する超電導リニアを導入して、品川・名古屋間を約40分、品川・大阪間を約1時間で結ぶ計画で、県内では、相模原市緑区の橋本駅南側地下に駅が設置されます。



超電導リニア

# 新幹線新駅の実現に向けて！

## 神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会の活動

総会	新幹線新駅誘致に関する要望活動などの取組みを決定
要望	新幹線新駅の早期実現を図るため、JR東海、県内選出国會議員、国に対する要望活動の実施
絵画コンクール 出前授業	新幹線新駅誘致の取組みのより広い浸透を図るため、小学生を対象にした絵画コンクールや出前授業の実施
普及・啓発	横断幕・懸垂幕の掲出、環境と共生する都市づくりNEWSの発行などを通じた普及・啓発の実施
3同盟会 共催事業	新幹線新駅誘致の取組みのより深い理解を得るため、リニア同盟会及び相模線同盟会と連携した事業の実施

**動画配信中!!**

新幹線新駅が  
できるとどうなるの？



### 出前授業を実施しています！！

県央・湘南地域の将来を担う小学生を対象に普及啓発動画を用いて、新幹線新駅の誘致の取組みを紹介しています。

出前授業を希望される場合は、学校を通じて、神奈川県県土整備局都市部環境共生都市課（電話 045-210-6033）までご連絡ください。

【対象地域】 相模原市、平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、厚木市、伊勢原市、海老名市、座間市、綾瀬市、寒川町

#### 【授業の内容】

ワークシートを使用し、新幹線新駅による効果を考え、新駅ができると自分たちの住むまちや暮らしがどのように変わるか、発表をしてもらいました。

#### ○主な発表意見

- ・自分たちのまちをいろいろな人に知ってもらえる。
- ・移動時間が短くなり、時間に余裕ができる。
- ・仕事をする人たちが便利になる。



【授業の様子】

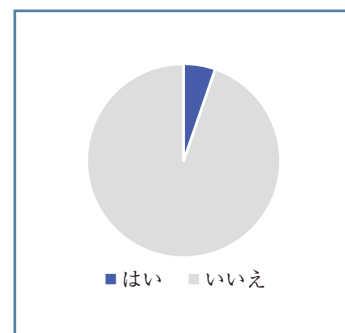
#### 【アンケート結果】

(授業前)

→新幹線の新しい駅を寒川町（倉見）に作ろうとしていますか？

はい ⇒ 3人

いいえ ⇒ 52人

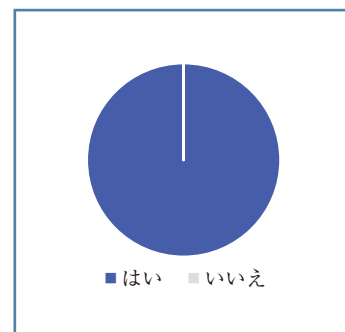


(授業後)

→新幹線の新しい駅は必要だと思いますか？

はい ⇒ 53人

いいえ ⇒ 0人

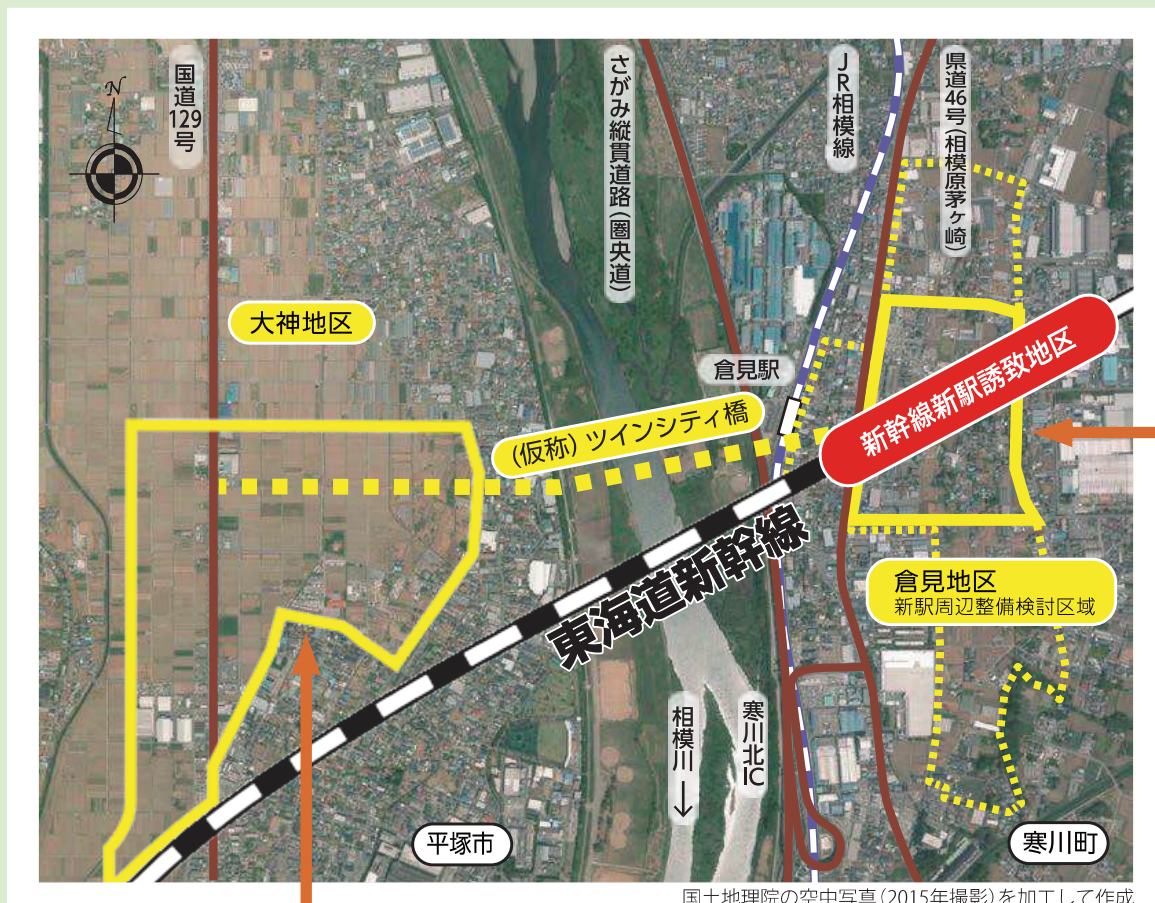


※ 令和2年11月実施

# 新幹線新駅の受け皿となる「ツインシティ」のまちづくり

## 「ツインシティ」とは…

東海道新幹線新駅を誘致している寒川町倉見地区と、相模川を挟んだ対岸の平塚市大神地区からなる、双子の新たなまちのことで、新たに、「(仮称) ツインシティ橋」を架けることにより、一体的なまちづくりを目指しています。



### ツインシティ大神地区の現状

平塚市大神地区では、土地区画整理組合による土地区画整理事業により道路・公園等の公共施設や宅地造成の工事、県による新橋に繋がる倉見大神線の工事が進んでいます。また、地区北西の大型物流施設が令和元年11月に操業を開始し、令和2年度中にも複数社オープンする予定で、徐々にまちの形が見えてきました。今後も立地企業の建設が進んでいき、人やモノの流れが大きく変わっていきます。

### ツインシティ倉見地区の現状

寒川町倉見地区では、新駅誘致地区を中心とした約63haの最大検討区域のうち、新駅を誘致するために約24haのエリアを先行検討する重点地区に位置づけ、交通広場やアクセス道路を配置した土地利用ゾーニングのたたき台を提案しながら、具体的な地区の将来像を描けるよう、地元の方々と取り組んでいます。

# 県央・湘南地域の交通基盤整備

県央・湘南地域では、新東名高速道路や圏央道などの整備が進み、道路ネットワークが構築されつつあり、この地域の一層の発展に向け、南北のゲートを結ぶJR相模線の複線化や南のゲートへの交通アクセスとなる相鉄いずみ野線の延伸に取り組んでいます。

## ① 伊勢原JCT－伊勢原大山IC開通

2020年3月に新東名高速道路の伊勢原ジャンクション～伊勢原大山インターチェンジ間が開通しました。



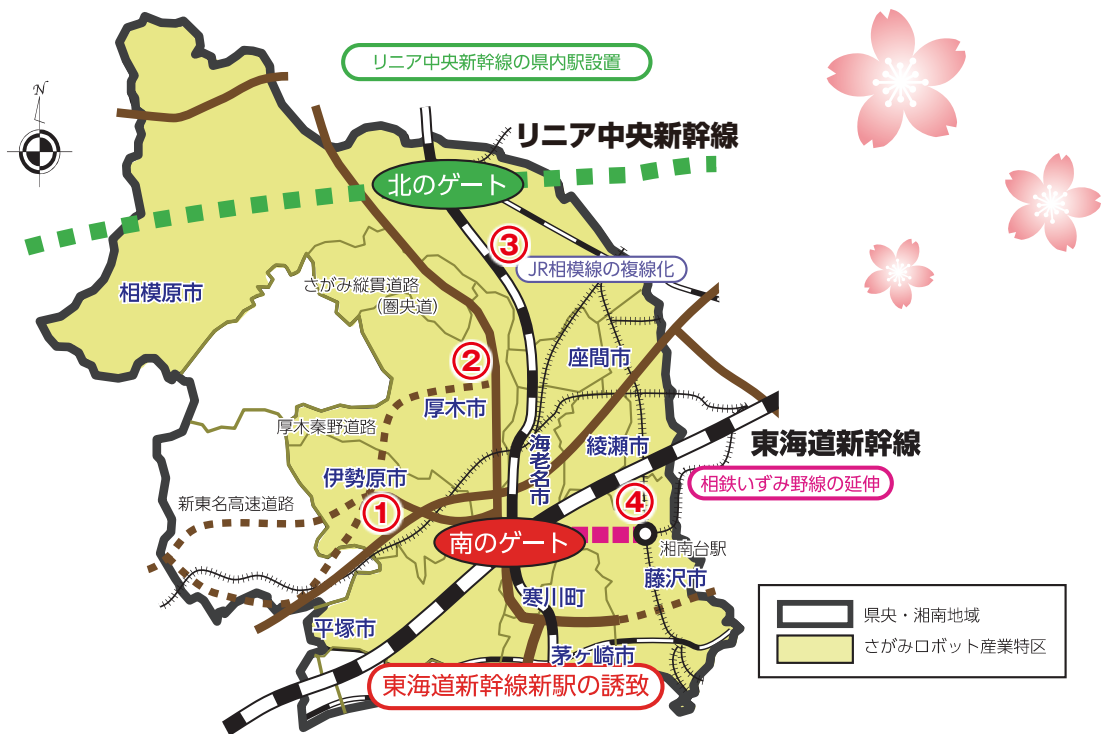
(開通の様子)

## ② 厚木PAスマートインターチェンジ開通

2020年9月に圏央道の厚木パーキングエリアに接続するスマートインターチェンジが開通しました。



(開通式の様子)



## ③ JR相模線の複線化

県及び沿線市町などからなる「相模線複線化等促進期成同盟会」では、輸送力増強やスピードアップにつながる複線化等の早期実現を目指して、要望活動や普及啓発活動に取り組んでいます。



## ④ 相鉄いずみ野線の延伸

県では、南のゲートとなる東海道新幹線新駅への交通アクセスとして、「相鉄いずみ野線」の湘南台駅から倉見への延伸を目指しており、沿線の自治体や関係者とともに、検討を進めています。



# 環境共生都市づくりの指定・認証制度

神奈川県では、県央・湘南地域において環境と共生する都市づくりを推進しています。

この一環として、建物の整備やまちづくりの実施に当たり、環境に配慮した取組みを実施するなど、一定の基準を満たすものについて、県が指定・認証を行っています。

県は認証した事業者に対して、認証書と認証マークを交付しています。認証マークは、広報用のパンフレットやホームページへの掲載などに活用していただくことができます。

## 環境と共生する 都市づくり計画

市町村や企業が策定する事業の実施計画等のうち、基準に適合するものを、「環境共生都市づくり計画」として指定する制度です。

### 【対象】

市町村が策定するまちづくり計画や民間企業の事業実施計画 など

## 環境共生 都市づくり事業

民間企業や行政が実施する施設整備事業のうち、基準に適合するものを「環境共生都市づくり事業」として認証する制度です。

### 【対象】

太陽光発電設備の導入等、環境に配慮した取組みを実施する整備事業など

## 環境共生 まちづくり運営組織

環境共生の取組みを継続的に行っている組織のうち、基準に適合するものを「環境共生まちづくり運営組織」として認証する制度です。

### 【対象】

環境共生の取組みを行うタウンマネジメント組織 など

令和3年1月13日付けで、新たに次の事業を認証しました！！

## 環境共生都市づくり事業

いずれもツインシティ大神地区内における新規物流施設の建設事業です。

(仮称) 平塚冷凍冷蔵倉庫整備事業  
(認証第44号)



事業者

信濃運輸株式会社

事業の概要

断熱性の高い外壁材による室内の熱負荷の軽減や、雨水貯留タンクの設置による水資源の有効活用など、環境に配慮した物流施設を整備したものです。

GLP 平塚Iプロジェクト事業  
(認証第45号)



事業者

GLPツインシティ特定目的会社

事業の概要

断熱性の高い屋根材による室内の熱負荷の軽減や、鉄骨部材の一部にリサイクル材を使用した循環資源の有効活用など、環境に配慮した物流施設を整備したものです。

(認証マーク)



# 技術と叡智の結晶！ N700Sデビュー！！

東海道新幹線の車両が13年ぶりにフルモデルチェンジしました。N700Sの「S」は、「最高」を意味するSupreme（最高の）の頭文字です。この「S」には、「安全性、安定性、快適性、環境性能の全てを最高レベルで提供する」という思いが込められています。



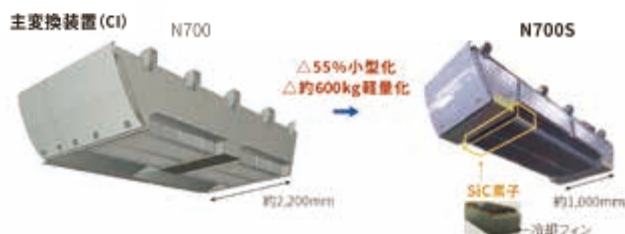
## リチウムイオンバッテリーの採用

大容量のリチウムイオンバッテリーを搭載することで、従来の鉛蓄電池と比較し、大幅な小型軽量化を実現しました。また、高い安全性、長寿命など性能に優れています。長時間停電時においても、一部号車でトイレが使用可能になるなどお客様へのサービス向上に寄与しています。



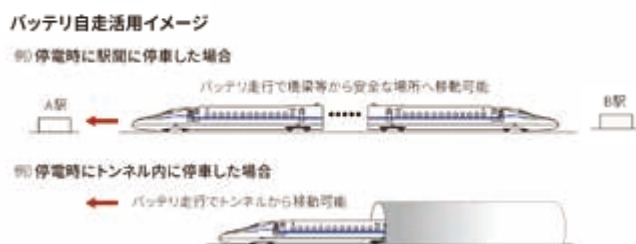
## 高速鉄道の駆動システムでは世界初のSiC素子の採用

小型軽量化と省エネルギー化のため、主変換装置（CI）のパワー半導体素子に次世代半導体であるSiC（炭化ケイ素）を採用するとともに、独自の走行風冷却技術と組み合わせることで、機器の小型軽量化を実現しました。



## 高速鉄道世界初のバッテリー自走システムを搭載

自然災害発生時などによる長時間停止時においても、大容量のリチウムイオンバッテリーにより駆動システムを稼働させることができます。これにより橋梁やトンネル内で停止してしまった場合でも、架線からの電力供給を必要とせず、自力走行で安全な場所まで移動が可能となります。



# 新幹線新駅誘致クロスワードパズル

★クイズ★黄色の枠の文字を並び替えてできる言葉は？

1	2	3		4	5
6			7		
		8			
9				10	
		11	12		
13			14		

★文字を並び替えてみよう!!★

ヒント：乗り物

--	--	--	--	--	--

## 【タテのカギ】

- 寒川町倉見地区と相模川を挟んだ対岸の平塚市大神地区からなる、双子の新たなまちのこと。
- マメ科のツル性の多年草。秋の七草のひとつ。
- 意図が明確ではない、または理解できないさま。
- 汗をよくかく〇〇〇〇には、夏は特につらい時期。
- 本同盟会では、東海道新幹線〇〇〇〇の誘致に取り組んでいます。
- 〇〇を貸して、母屋取られる。
- 将棋の駒。斜めにしか進めません。

## 【ヨコのカギ】

- 〇〇〇湖は、相模川をせき止めて造られた城山ダムの建設によってできた人造のダム湖。
- 食べ物が腐りやすく、長持ちしないこと。〇〇が早い。
- 東海道新幹線新駅への交通アクセス整備の一環として、相鉄〇〇〇〇〇〇の湘南台駅以西の延伸に取り組んでいます。
- 映画は字幕で観ますか？それとも、日本語〇〇〇〇？
- 新しく出た草木の芽のこと。
- きわめて危ない瀬戸際。〇〇一髪。
- タコの足は8本。〇〇の足は10本。
- 好みや考え方が人それぞれ違うこと。十人十〇〇。
- 本同盟会では、寒川町〇〇〇地区への新幹線新駅誘致に取り組んでいます。

クロスワードパズルの答えは、都市づくりNEWS第56号（令和3年3月発行予定）に掲載します！

発行

神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会

神奈川県・相模原市・平塚市・藤沢市・茅ヶ崎市・厚木市・伊勢原市・海老名市・座間市・綾瀬市・寒川町・県市長会・県町村会・県商工会議所連合会・県商工会連合会

事務局：神奈川県国土整備局都市部環境共生都市課 〒231-8588 横浜市中区日本大通1 TEL.045-210-6033

令和3年2月発行

同盟会についての詳細を知りたい方はこちら！ 同盟会ホームページ <https://www.pref.kanagawa.jp/cnt/p19869.html>

新幹線新駅同盟会

